

1学年だより



西東京市立柳沢中学校

令和8年3月13日

No. 34

## 卒業式を前に

一つのこと

齋藤 喜博

いま 終わる

一つの こと

いま 越える

一つの 山

風 わたる 草原

響き合う 心の歌

桑の海 光る雲

人は続き 道は続く

遠い道 はるかな道

明日 登る 山も見定め

今 終わる 一つのこと

来週は卒業式、そしてみなさんも柳沢中学校一年生としての一年間が間もなく終わります。この詩には一つのことを成しとげた喜びが静かに歌われています。

人は人生の中で一つずつできることを増やしながら成長していきます。みなさんが生まれてからこれまでの13年間を振り返ってみてください。例えば、最初は自身の力で立つことさえもできなかったみなさんは、はいはいができるようになり、やがて立ち上がり、歩けるようになり、走ることさえできるようになりました。また、言葉を発することもできずに、泣いたり笑ったりしかできなかったみなさんは、言葉を覚え、豊かな表情とともに自分の意思を伝えて、多くの人とコミュニケーションが取れるようになりました。

中学生になって、小学校との違いに戸惑うことも少なくなかったことと思いますが、日々の授業や学校生活。運動会、合唱コンクール等の学校行事。市内巡りや川越校外学習、スキー移動教室などの校外学習。また委員会活動や部活動など、さまざまな経験を積み重ねながら、着実な成長をとげてきたように思います。今のみなさんの表情からも、一年間の学校生活を終える達成感と充実感をうかがうことができます。

さあ、そしていよいよ来年度、みなさんは先輩、柳沢中学校の中堅学年になります。来年度、みなさんが「登る山」は、もしかしたら今登り終えようとしている山よりも険しいものかもしれません。途中さまざまな困難が待ち受けているかもしれません。でも、みなさんは一人ではありません。これまでと同じように、仲間たちと助け合いながら、支え合いながら、補い合いながら一歩一歩着実に前に歩みを進めていきましょう。

みなさんの2年生としての成長を期待し、楽しみにしています。

そして来週は卒業式。主役はもちろん卒業生ですが、みなさんが来年度先輩になる覚悟を決める式でもあります。卒業生のみなさんが気持ちよく柳沢中を巣立っていくことができる式を作り上げるとともに、3年間の中学校生活で成長を遂げた卒業生の立派な姿を目に焼き付けてください。そこにはきっとみなさんがめざす姿があるはずです。

#### □来週の予定

月/ 日(曜)	行事予定	備考
3/16(月)		
3/17(火)	卒業式予行 職員会議	
3/18(水)		
3/19(木)	卒業式	
3/20(金)	春分の日	